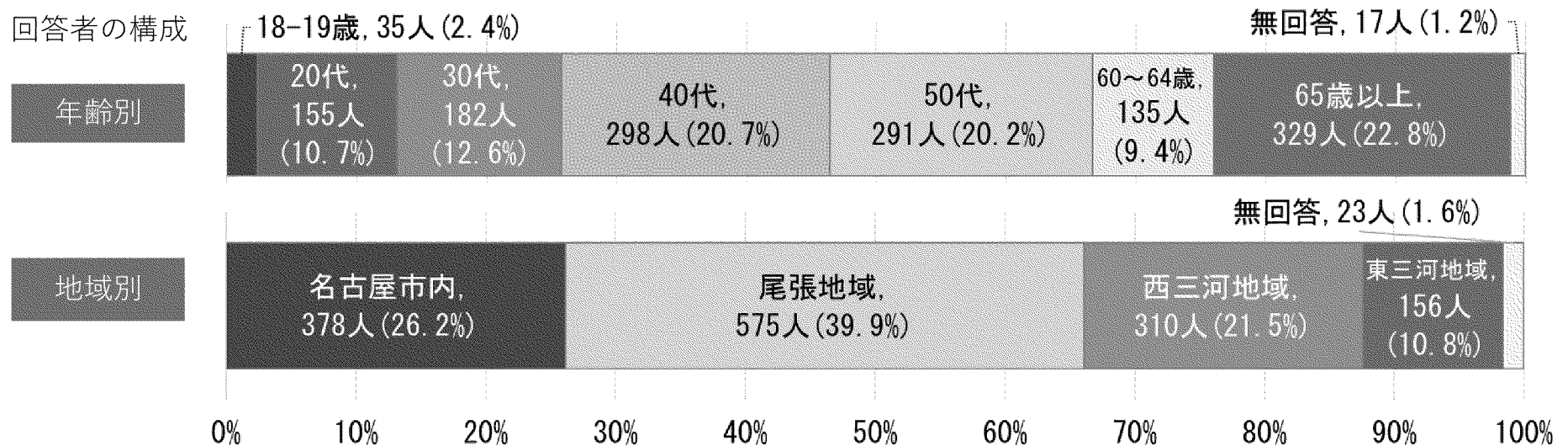


## 県政世論調査結果（自転車の安全利用について）

名称	2019年第2回県政世論調査
調査対象	愛知県内に居住する18歳以上の男女3,000人
調査機関	2019年11月1日から20日まで
回収数	1,442人（回収率48.1%）

回答者の構成

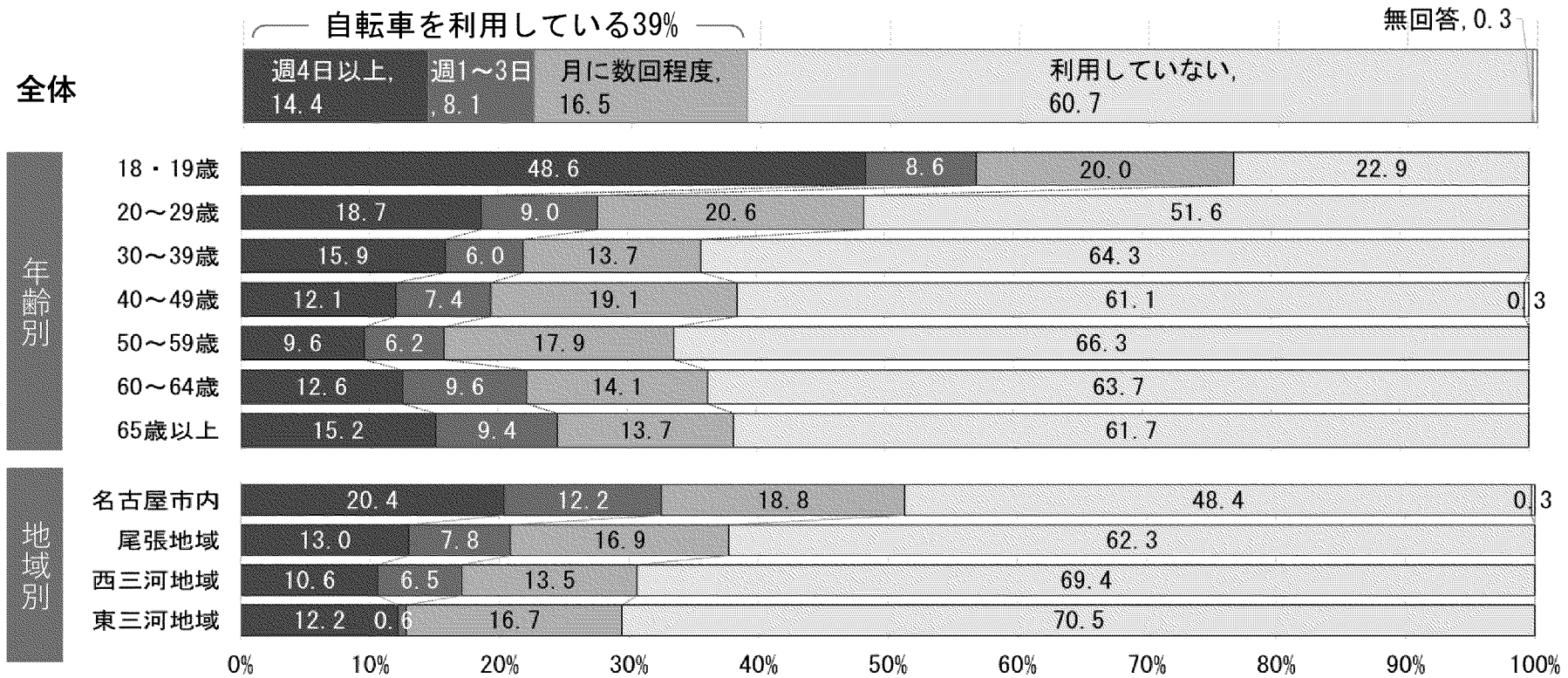


参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車の利用状況（利用頻度）

(%)

県内の自転車利用者は39%。

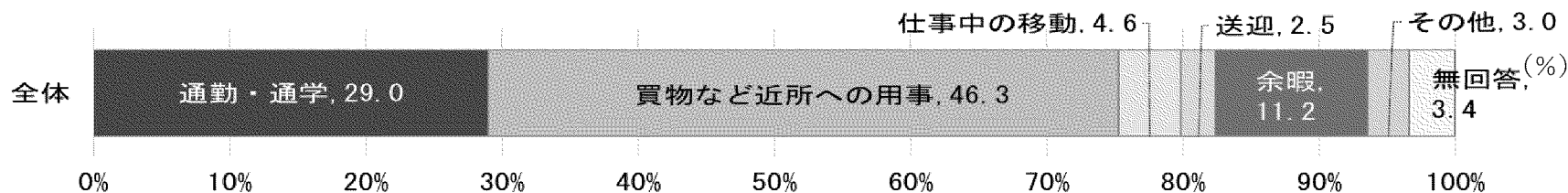


参考：2019年第2回県政世論調査結果

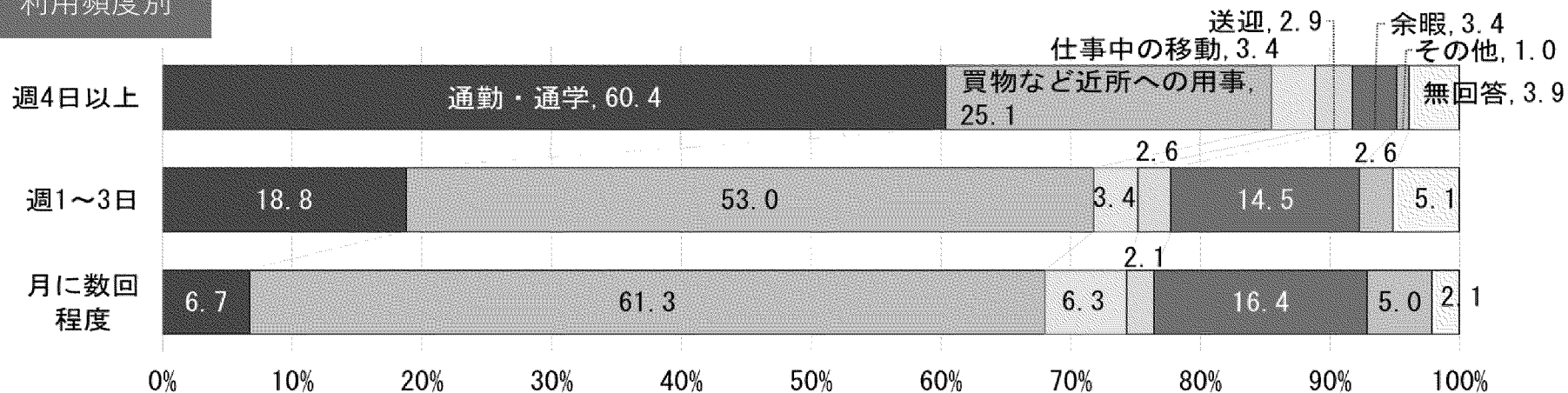
# 自転車利用状況（利用目的）

※自転車を利用している人のみ

自転車の利用目的は、買物等近所への用事(46.3%) や通勤・通学(29%)等が多い。



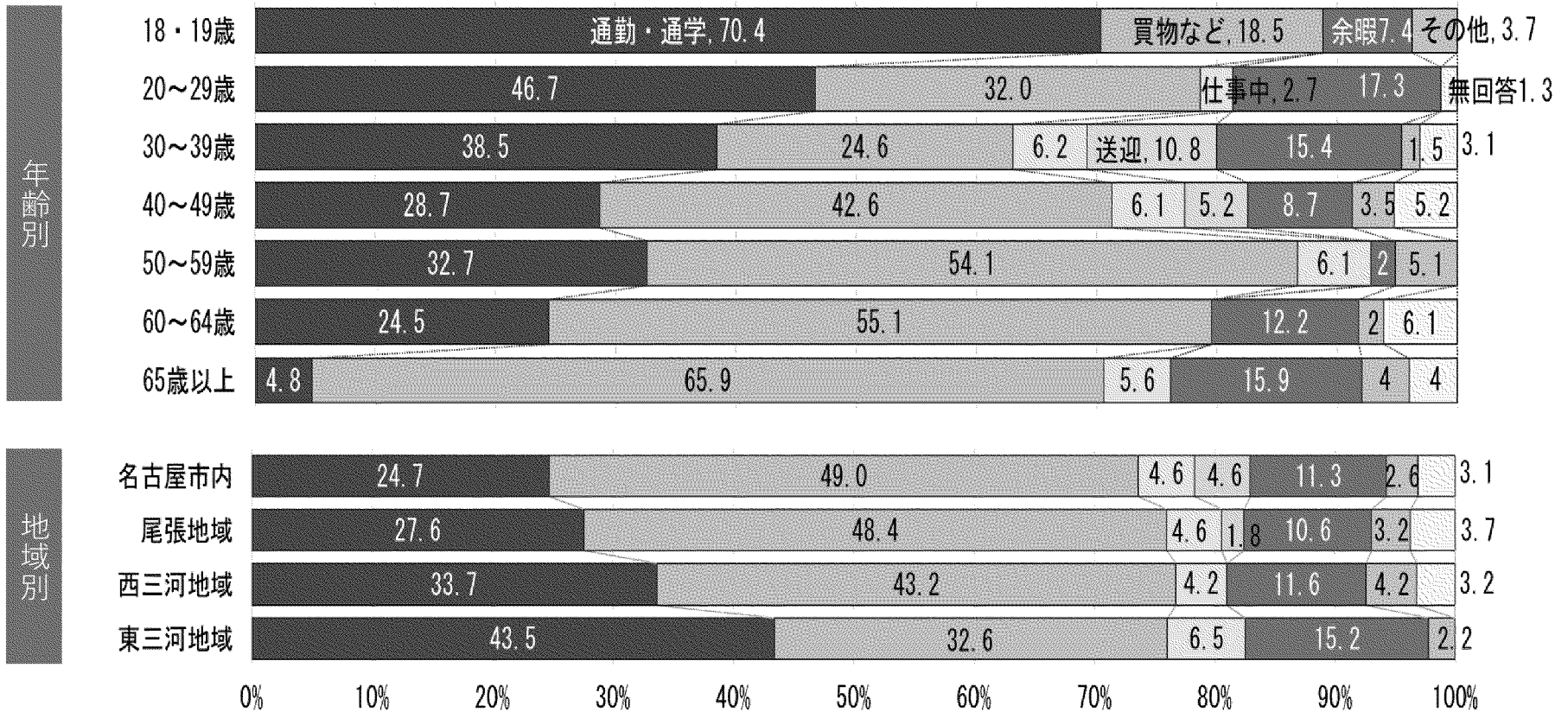
## 利用頻度別



参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車利用状況（利用目的）

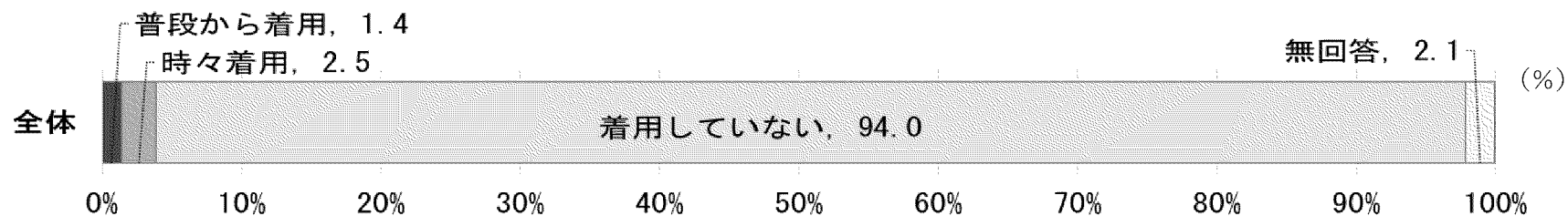
※自転車を利用している人のみ  
(%)



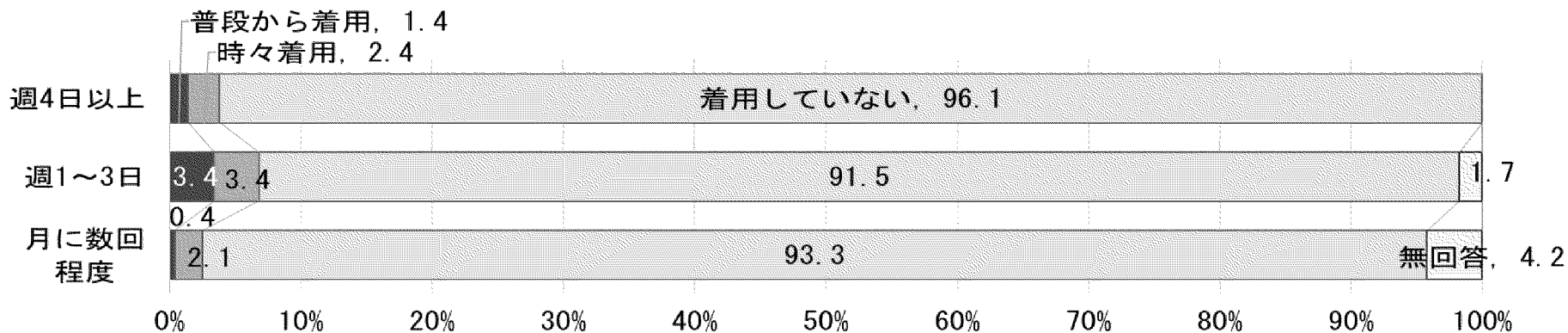
参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車の利用状況（ヘルメットの着用） ※自転車を利用している人のみ

県内の自転車利用者のうち94%がヘルメットを着用していないと回答。



## 利用頻度別



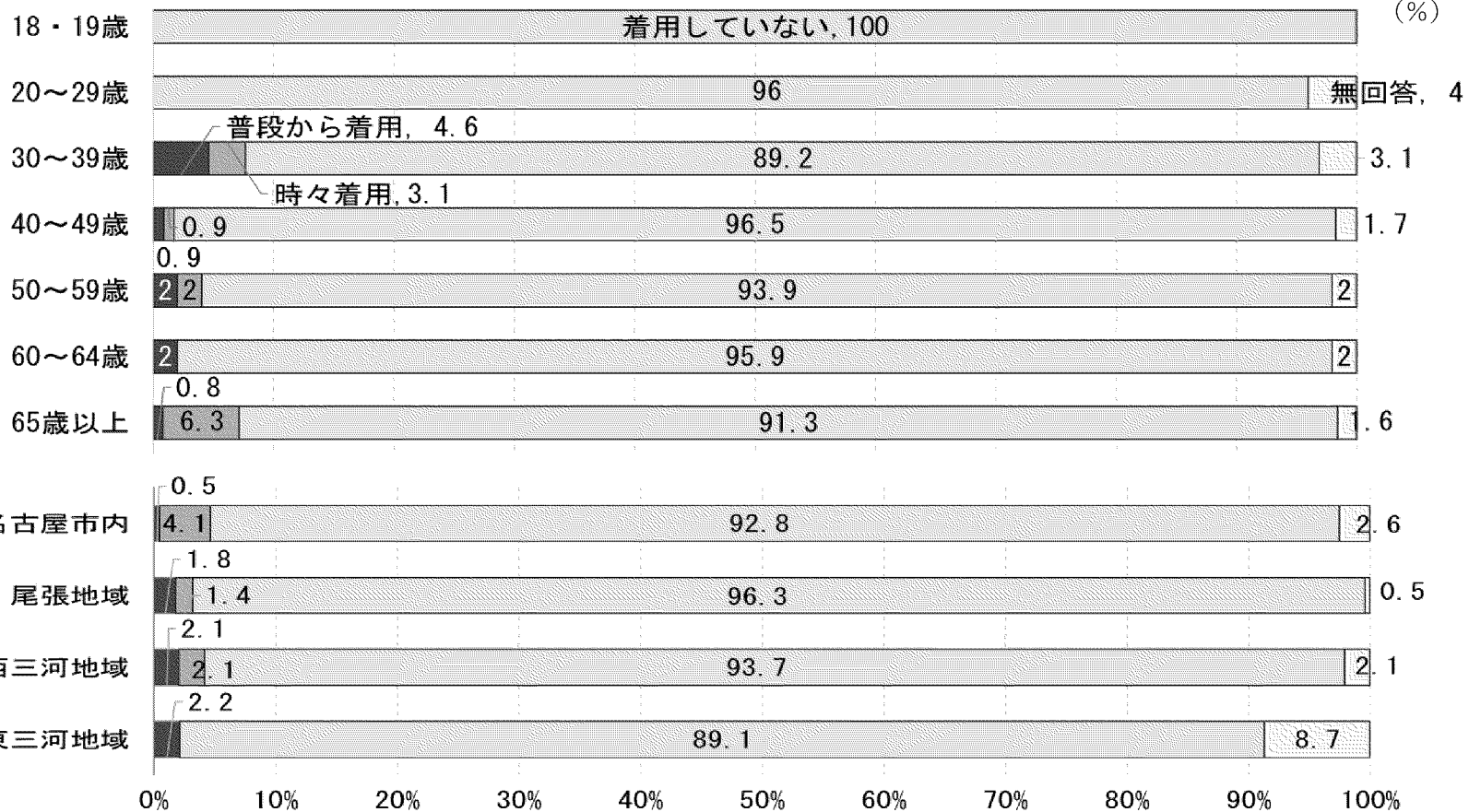
参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車の利用状況（ヘルメットの着用）

※自転車を利用している人のみ

年齢別

地域別

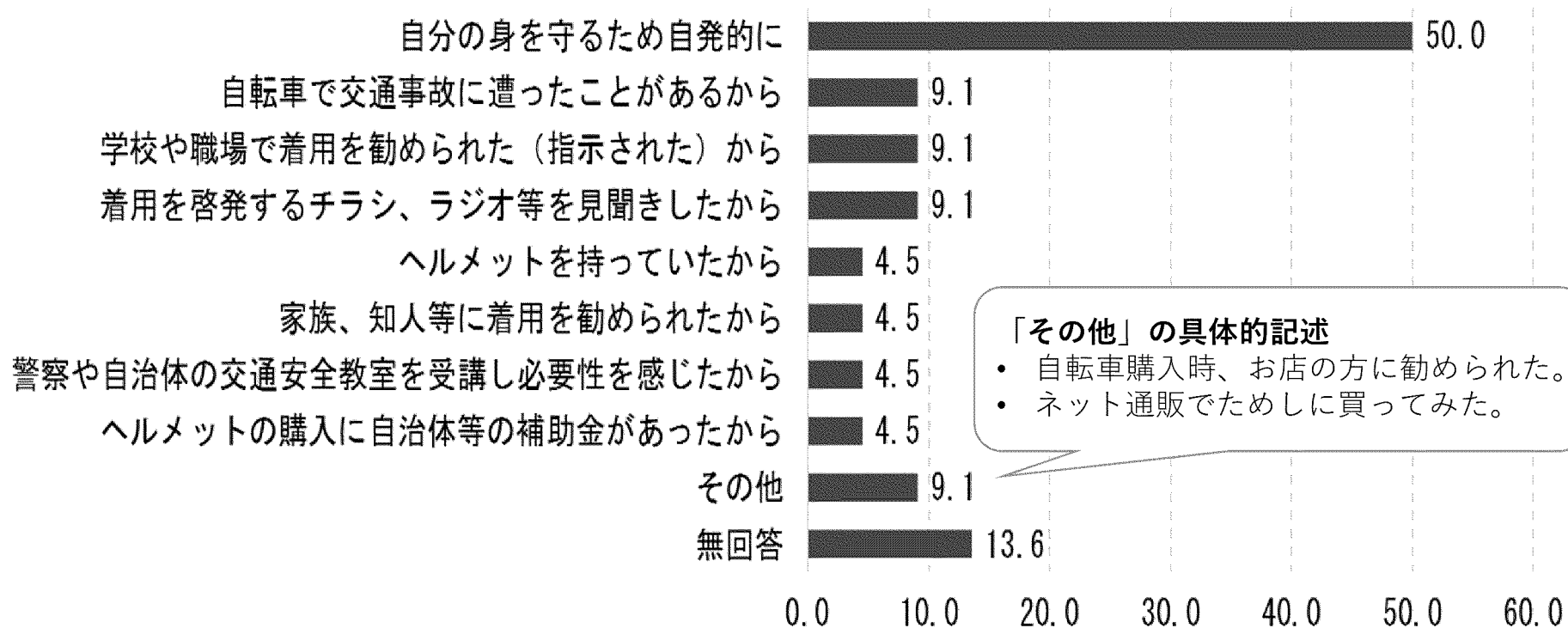


参考：2019年第2回県政世論調査結果

# ヘルメットを着用する理由

※ヘルメットを着用している人のみ

複数回答 (%)



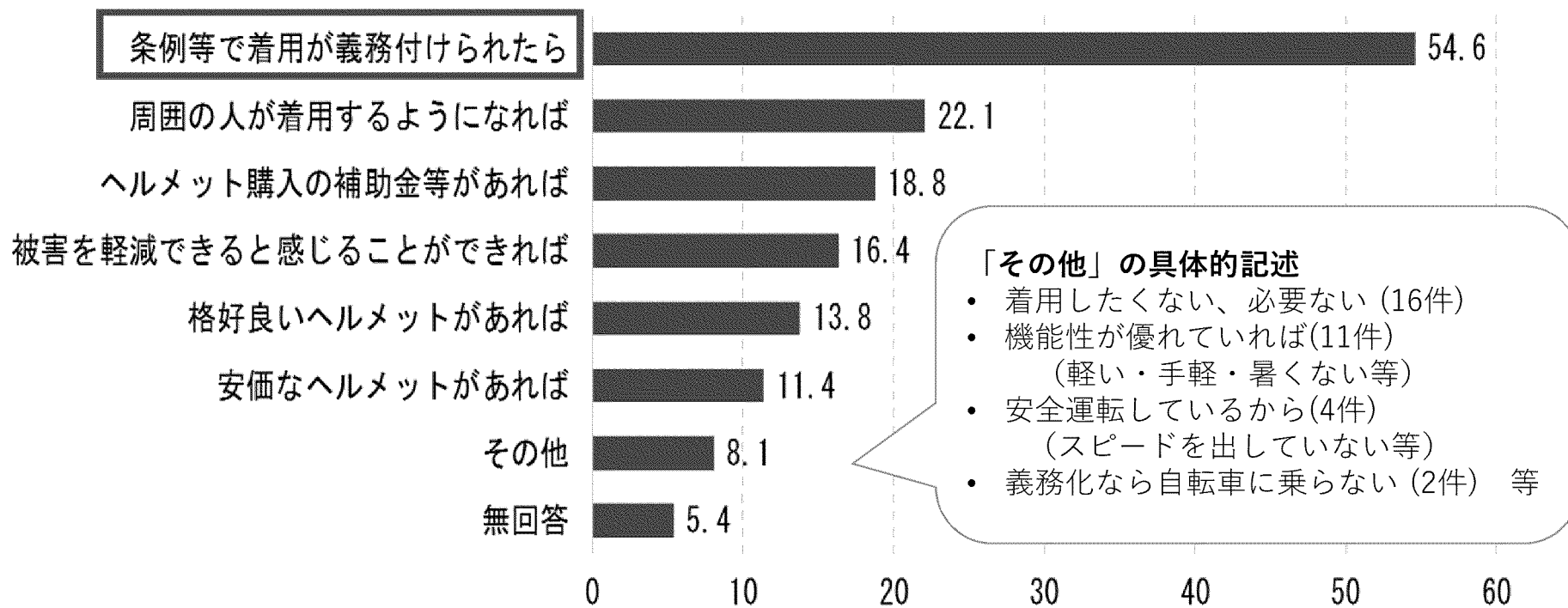
参考：2019年第2回県政世論調査結果

# ヘルメットを着用する条件

※ヘルメットを着用していない人のみ

ヘルメットの着用条件として最も多い回答は「条例等での義務付け」

複数回答 (%)

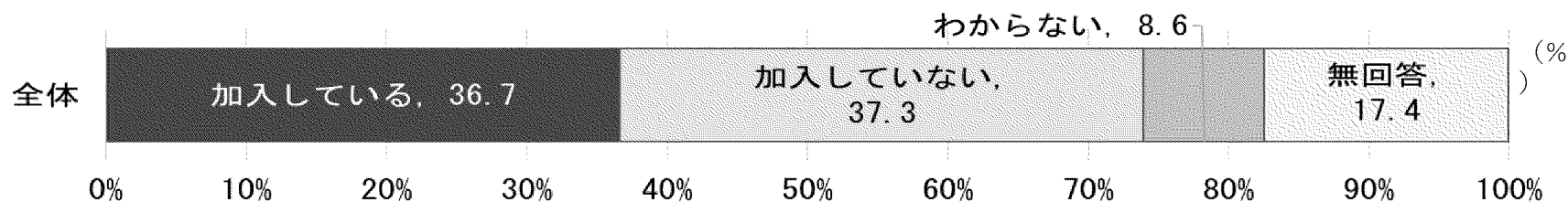




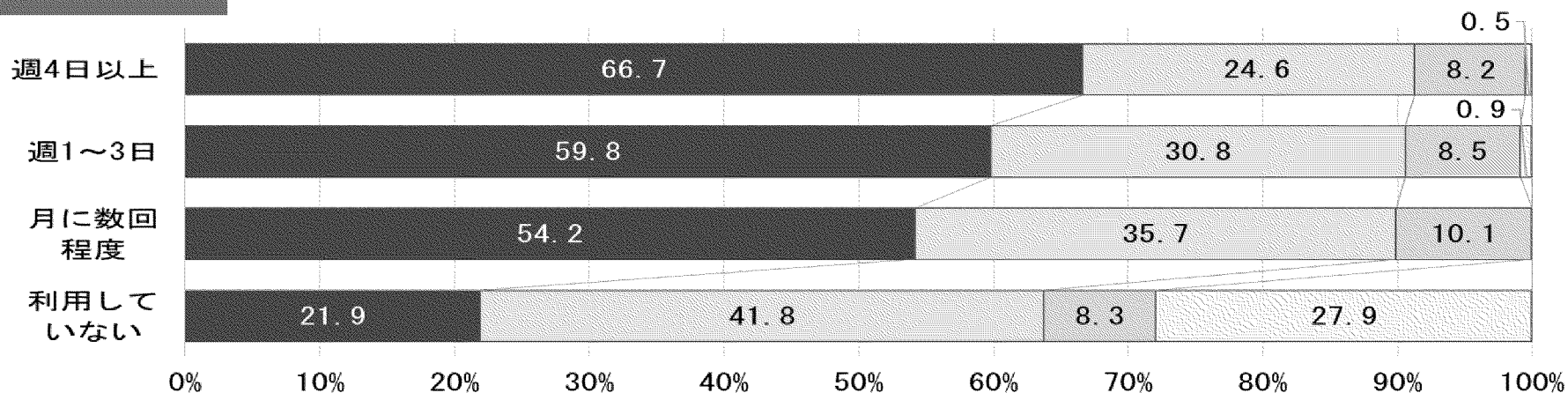
# 自転車保険の加入状況

※対象：全員

自転車保険への加入は36.7%、未加入は37.3%。



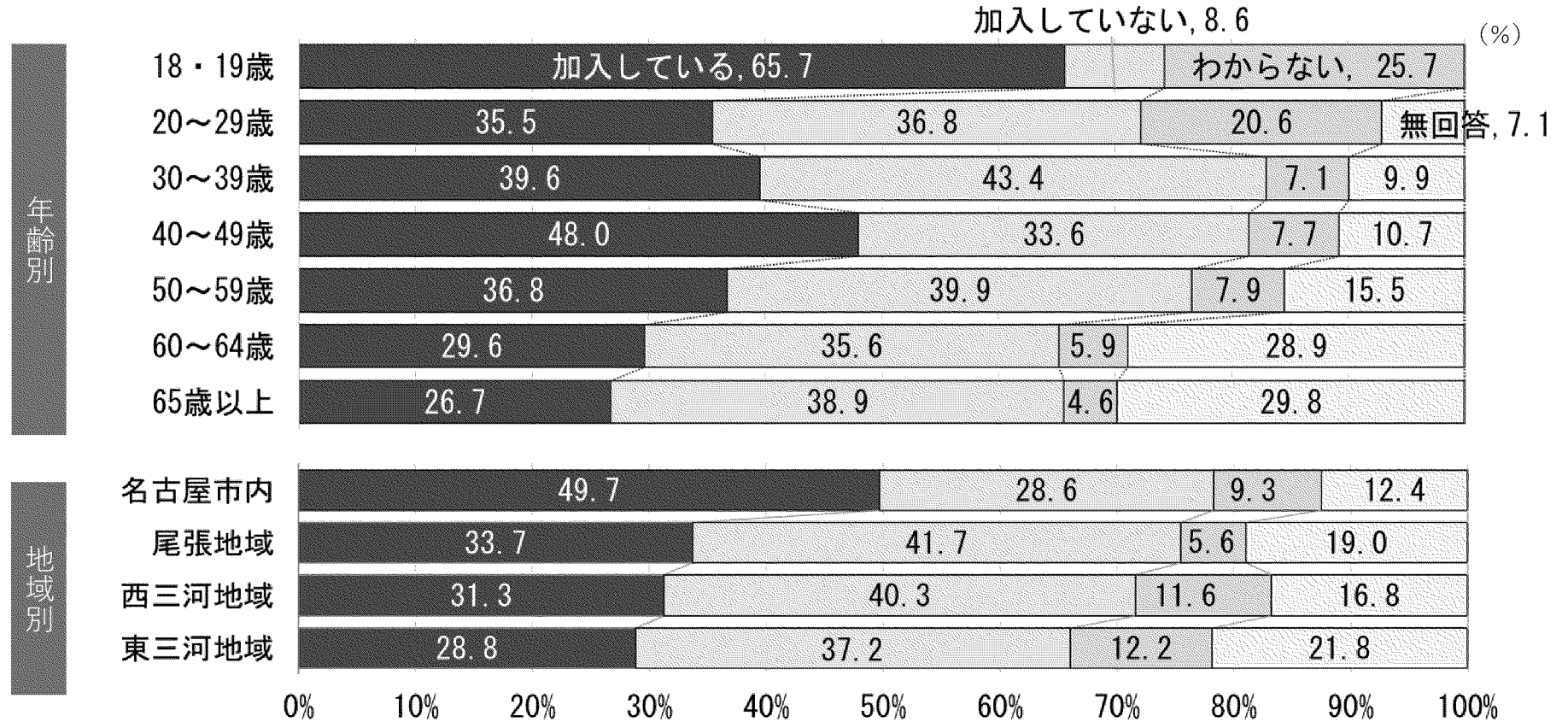
## 利用頻度別



参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車保険の加入状況

※対象：全員

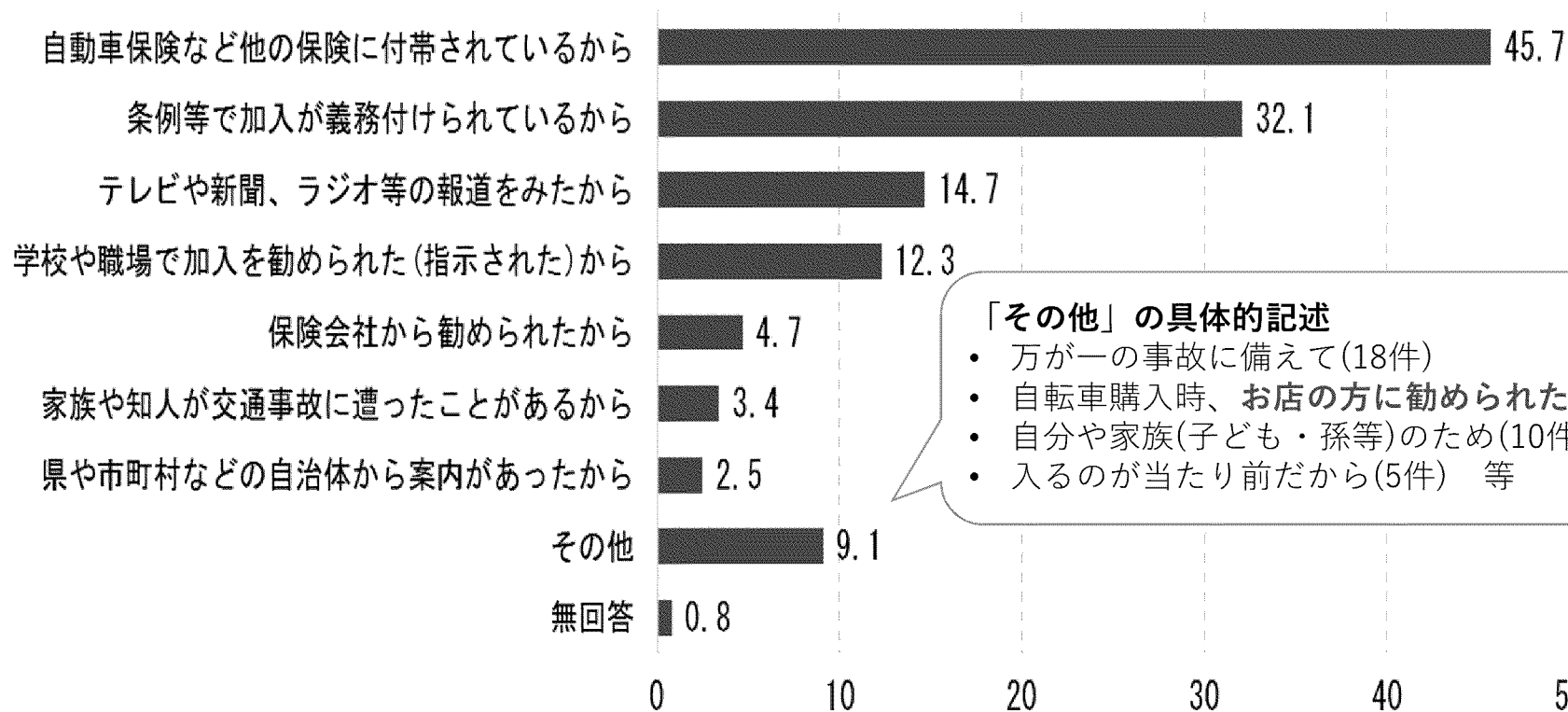


参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車保険に加入している理由

※保険に加入している人のみ

複数回答 (%)

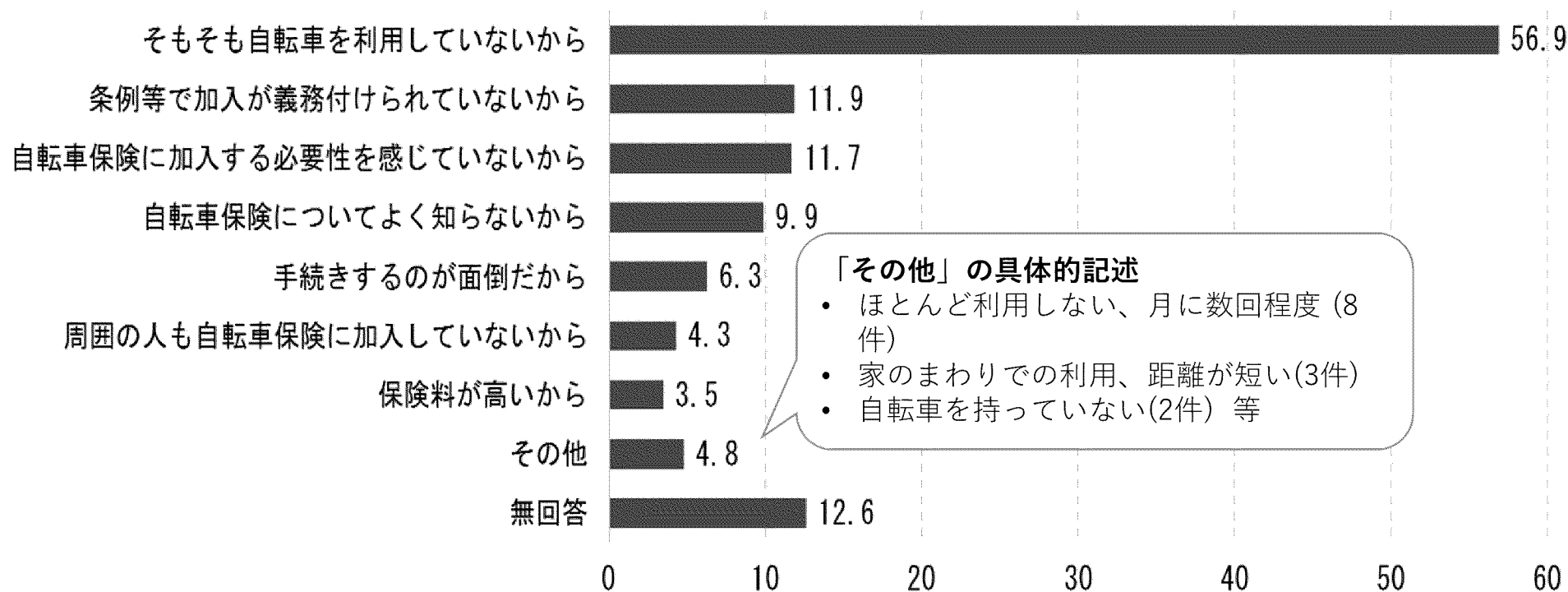


## 「その他」の具体的記述

- 万が一の事故に備えて(18件)
- 自転車購入時、お店の方に勧められた(11件)
- 自分や家族(子ども・孫等)のため(10件)
- 入るのが当たり前だから(5件) 等

# 自転車保険に加入していない理由

※自転車保険に加入していない人のみ  
複数回答 (%)

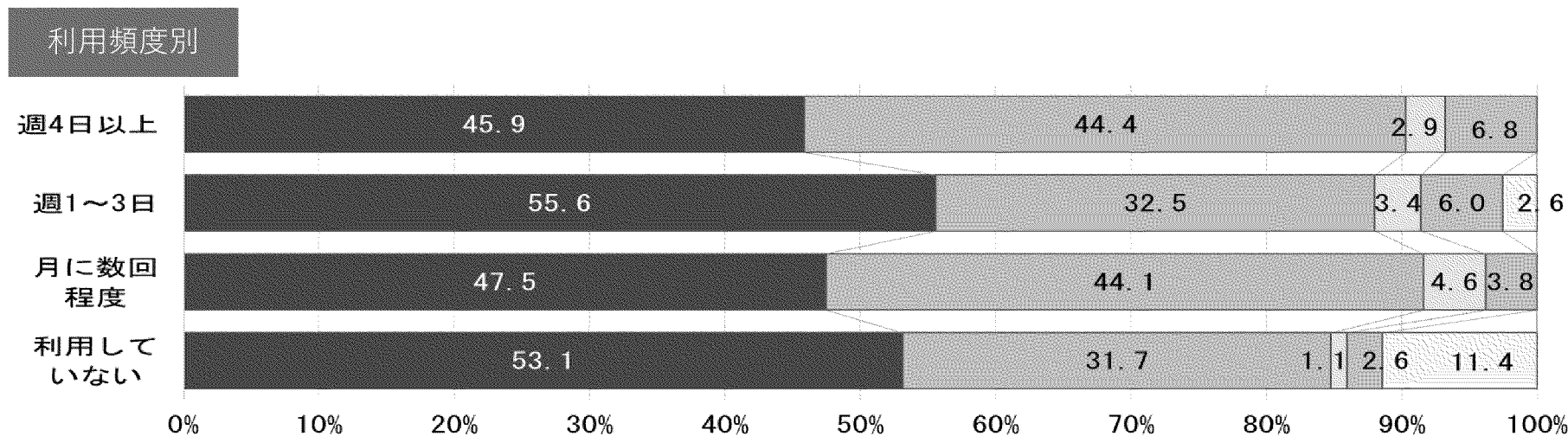
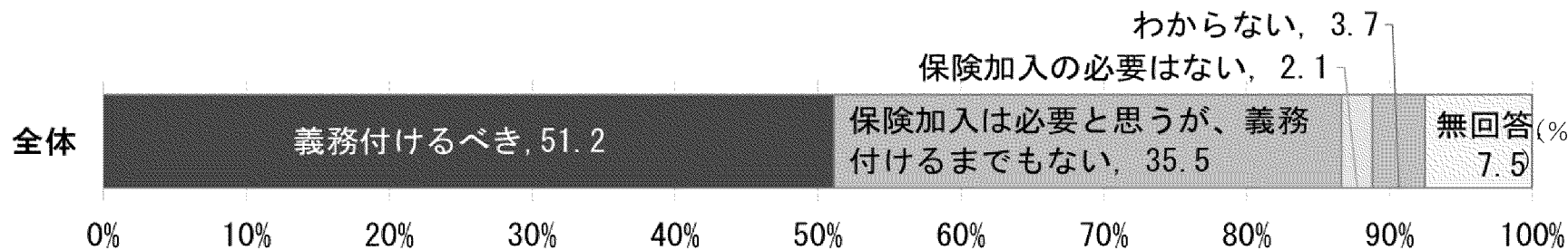


参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車保険の加入の必要性

※対象：全員

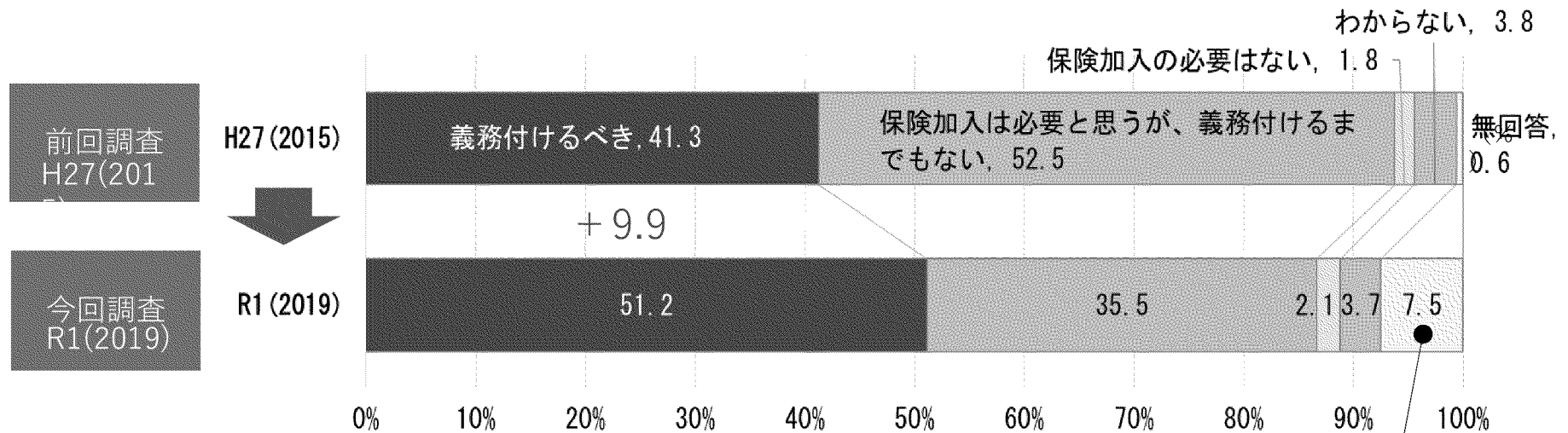
自転車の加入について、51.2%が義務付けるべきと回答。



参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車保険の加入の必要性（過去調査との比較）

自転車保険の加入を「義務付けるべき」とした回答は、前回調査時から増加。



今回調査(R2/2019)の「無回答」の内訳（自転車の利用頻度別）  
利用していない(92.6%)、無回答(4.6%)、週1～3日利用(2.8%)

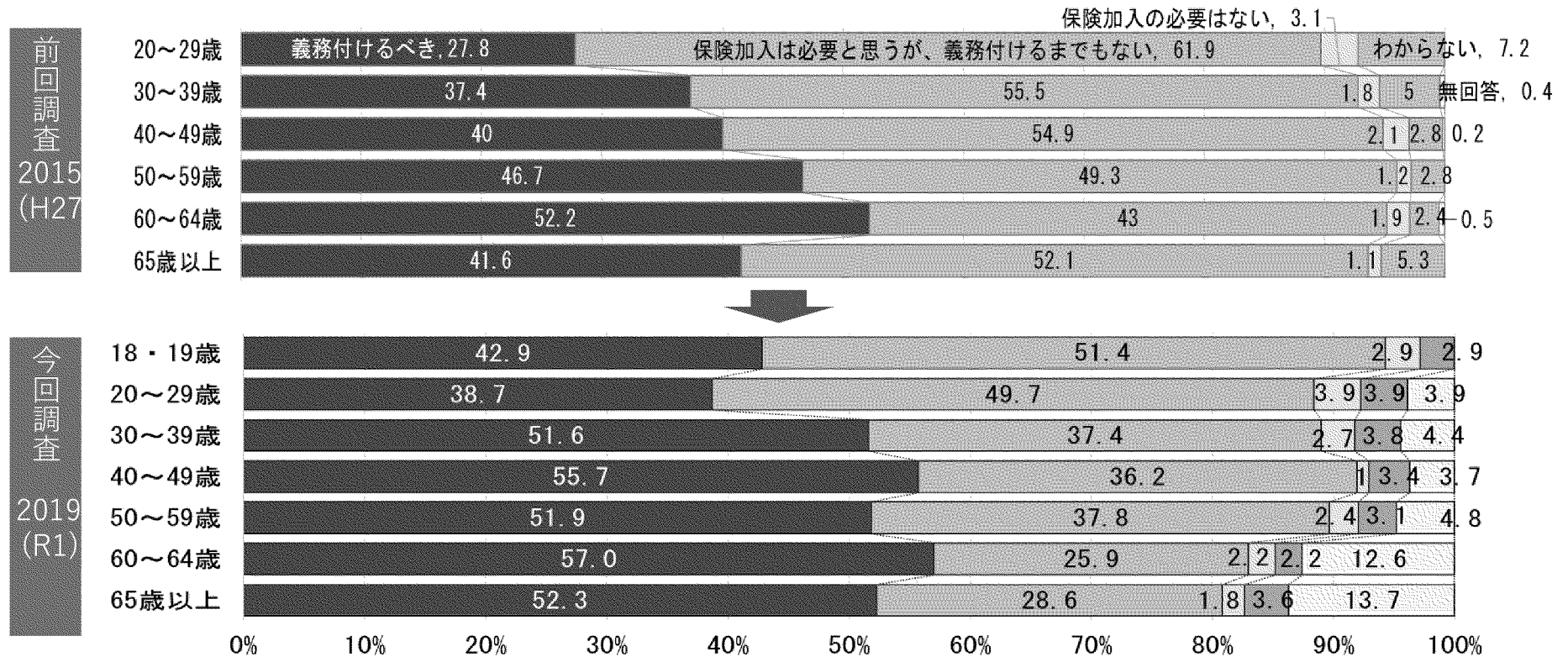
参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車保険の加入の必要性（年齢別）

※対象：全員

「義務付けるべき」とした回答は、全ての年齢層で増加。

(%)

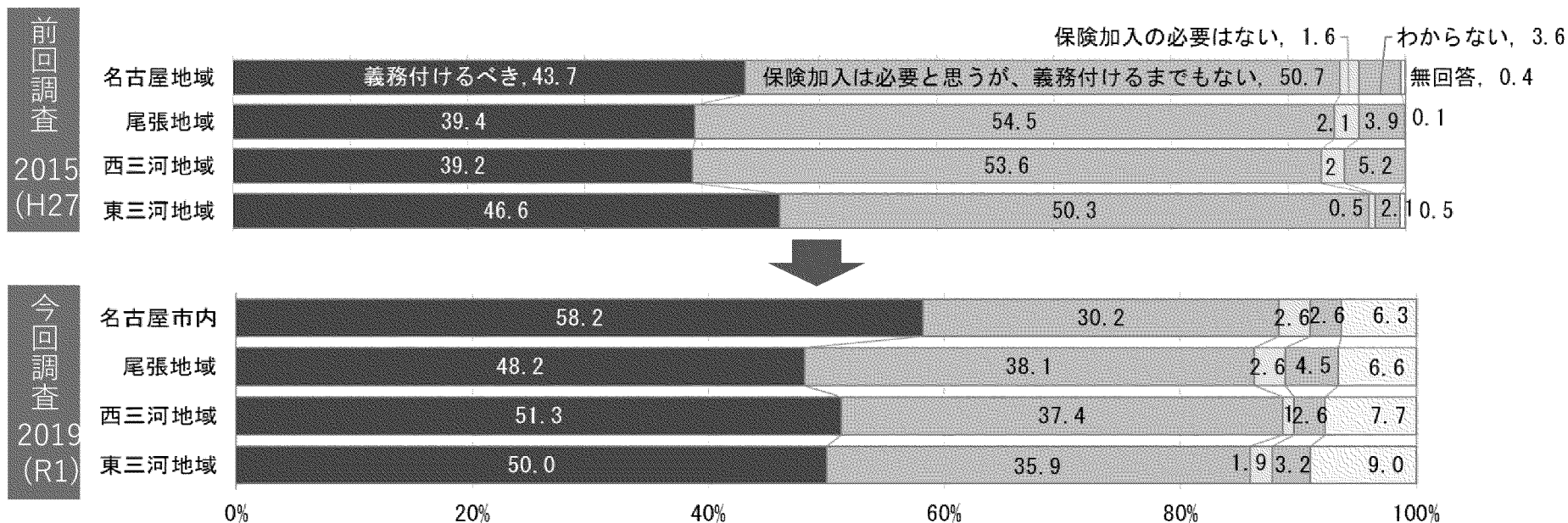


参考：2019年第2回県政世論調査結果

# 自転車保険の加入の必要性（地域別）

※対象：全員  
(%)

「義務付けるべき」とした回答は、全ての地域で増加。



県内市町の自転車の安全利用に関する条例における自転車保険に係る規定 (( )は保険関係の施行年)

保険加入が義務	名古屋市(H29)、長久手市(H31)、豊橋市(R1) (豊田市、春日井市はR2.10~)	保険加入が努力義務	知多市(H28)、大府市(交通安全条例改正H30)、豊川市(H30)、東海市(H31)、豊山町(R1)
---------	---	-----------	---

参考：2019年第2回県政世論調査結果